

明日に輝く名高生

挑戦

努力を**継続**する

自ら課題を**探究**する

創造

豊かな感性で**創造**する

異なる要素を**つなげる**

協力

考えを**伝える**

他の人と**協働**する

目指す生徒像の育成に向けて

今や社会構造は大きな転換期を迎え、知識基盤社会の到来と言われています。その社会の変革に合わせて学校教育も大きく変化を遂げています。その一つとして、令和4年度から年度進行で導入された学習指導要領が「**何を知っているか**」という**知識の体系**から「**何ができるか**」という**資質・能力の体系**へと進化しました。

学習する生徒の視点に立ち、教育活動全体を通じて、育成すべき資質能力を「生きて働く『**知識及び技能**』の習得」、「未知の状況にも対応できる『**思考力・判断力・表現力等**』の育成」、「学びを人生や社会に生かそうとする『**学びに向かう力・人間性等**』の涵養」の3つに整理しました。その上でこれらの資質・能力を育成するために「何を学ぶのか（内容）」「どのように学ぶのか（方法）」を考えたとき、学習者が主体となって能動的に学ぶ「主体的・対話的で深い学び」の重要性が大きく取り上げられ、合わせて学習の達成度を測るため「指導と評価の一体化」としての評価についても大きく注目を浴びることとなったのです。

各評価項目に対して、「具体的にどのようなことができれば、どのくらいのレベルであるか」の具体的な評価基準を定めたものが「ルーブリック」であり、自己評価も実施しやすく、従来のテストでは測れない資質・能力を測る新たな評価方法です。

本校では、「目指すべき本校生徒像」から「本校生徒に身につけさせたい資質・能力」を「継続する力」「探究する力」「伝える力」「協働する力」「創造する力」「つなげる力」の6つとし、各教科ごとに「教科ルーブリック」を作成しています。

教員と生徒が、目標を共有し、それぞれの生徒が自分の力を把握し、個々人の目標を設定（P）し、目標の達成に向け努力（D）し、振り返り（C）を行い、次に繋げる（A）、PDCA サイクルをしっかりとまわしていくため、このルーブリック集があります。

生徒の皆さんには、是非このルーブリック集を用い、少しでも「分からなかったことが分かるようになり」、「知らなかったことを知り」、「できなかったことができるようになり」、しっかり自己の成長に役立ててもらいたいと思います。

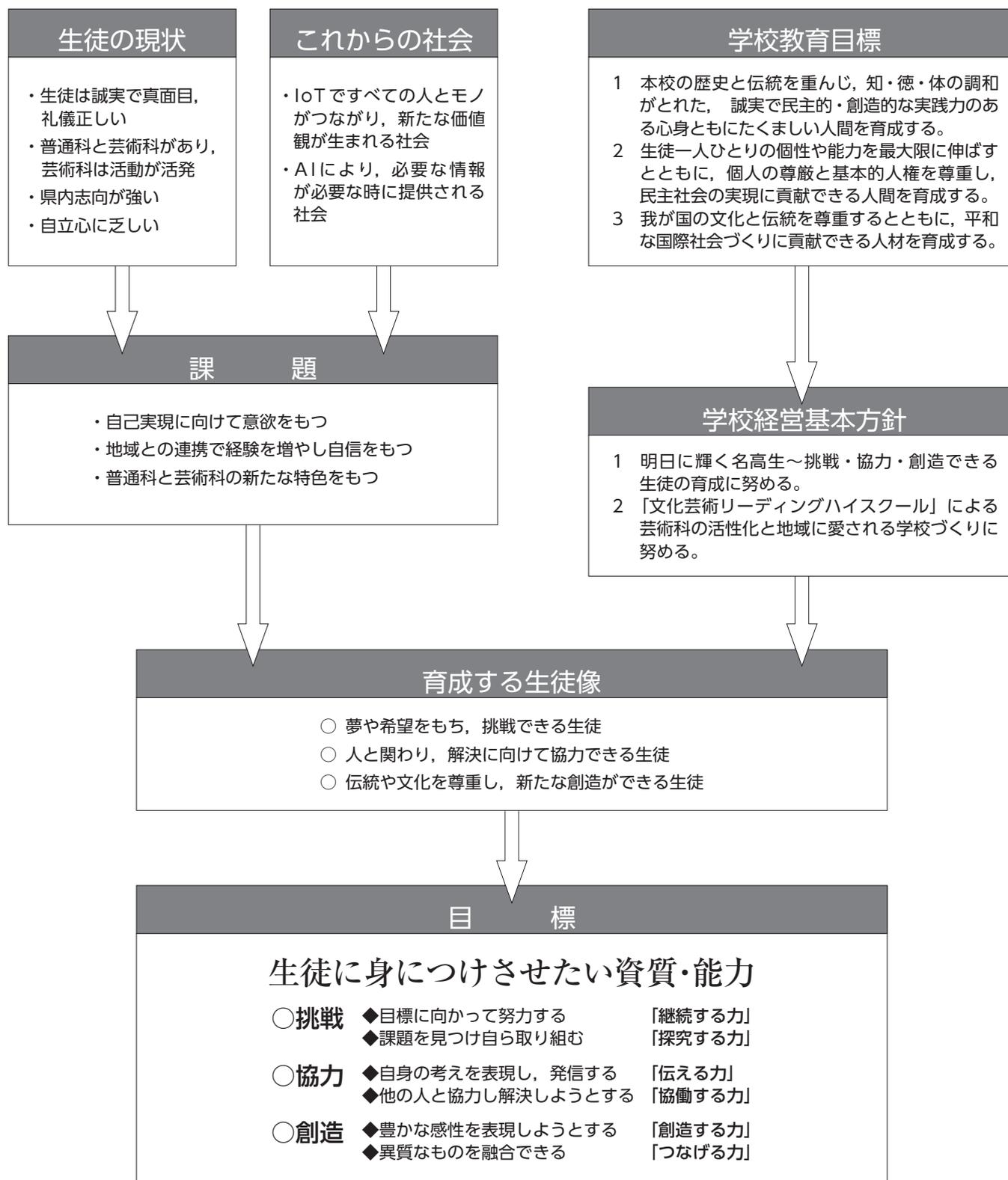
令和4年10月

徳島県立名西高等学校長
向井佳子

徳島県立名西高等学校 グランドデザイン

教育方針

明日に輝く名高生～挑戦・協力・創造できる生徒の育成



教育活動全体のルーブリック

重点的に育成したい資質・能力	レベル1 (C)	レベル2 (B)	レベル3 (A)	レベル4 (S)
目標到達度	1年生		2年生	
			3年生	
設定のめやす	教員の支援を受けながら、目標に向けた習得に努める。	教員の支援を受けながら、目標到達ができる。	自ら目標到達ができる。	自ら課題を発見して、目標到達ができる。
継続する力	教員の支援を受けながら、基礎的知識・技能を身につけたり、課題に継続して取り組もうと努める。	教員の支援を受けながら、基礎的知識・技能を習得できたり、課題に継続して取り組む。	基礎的知識・技能を習得するために計画的に課題に取り組み、達成することができる。	習得した知識・技能を場面に応じて主体的に活用し、課題を達成することができる。
探究する力	教員の支援を受けながら、身近な社会現象に関心を持つよう努める。	教員の支援を受けながら、身近な社会現象に関心を持ち、知識を深めることができる。	社会現象の中から関心のある分野を持ち、習得した知識を用いて課題解決に取り組むことができる。	社会の課題に対して興味・関心を持ち、習得した知識を用いて、自ら課題解決に取り組み、行動できる。
伝える力	教員の支援を受けながら、他者の発表や説明を聞き、自分の考えを表現することに努める。	教員の支援を受けながら、他者の発表や説明を理解し、自分の考えを分かり易く説明したり、表現することができる。	他者の発表や説明を理解するとともに、自分の考えを相手に伝えることができる。	他者の発表や説明を質疑を通して理解し、自分の考えを状況に応じた方法で相手に伝えることができる。
協働する力	教員の支援を受けながら、活動に参加して行動しようと努める。	教員の支援を受けながら、他者とともに活動に参加して貢献ができる。	活動に参加する中で、新たな気づきを得たり、自分の役割を自覚し貢献ができる。	活動を通して複数の視点から物事を捉えたり、新たな気づきを得るとともに、新たな価値を見いだそうとする。
創造する力	教員の支援を受けながら、体験から感じ取ったことを表現しようと努める。	教員の支援を受けながら、体験から感じ取ったことを表現することができる。	日常生活や学習活動で感じ取ったことを表現できる。	違う世界を想像したり、新たな価値観に触れたことを自分の感性で表現できる。
つなげる力	教員の支援を受けながら、新たな知識・技能を収集し、既存の知識・技能と合わせ、比較・分類に努める。	教員の支援を受けながら、新たな知識・技能を収集し、既存の知識・技能と合わせ、比較・分類・評価ができる。	課題解決に向けて、自ら必要な内容や情報を抽出し、活用することができる。	課題解決に向けて、自ら必要な内容や情報の関係性を見抜き、活用することができる。さらに、発展した課題が明確になる。

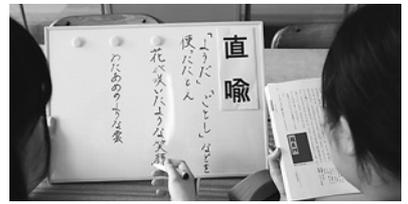
明日に輝く名高生
 へ挑戦・協力・創造できる生徒の育成

各教科の育成したい資質・能力

重点的に育成したい資質・能力	教 科											
	国語	地歴・公民	数学	理科	保健体育	英語	家庭	音楽	美術	書道	情報	探究
継続する力	○	○	◎		◎	○	○	○	○	◎		
探究する力	○	○		◎	○		○	○	○	◎	○	◎
伝える力	○		○	○	○	◎	○	◎	○	○	◎	○
協働する力			○		○	○	◎		○			○
創造する力	◎	◎		○					◎	○	○	
つなげる力	◎	○	◎	○				◎		○	○	◎

※ ◎は特に育成したい資質・能力

国語科ルーブリック



重点的に育成したい資質・能力		レベル1 (C)	レベル2 (B)	レベル3 (A)	レベル4 (S)	
目標到達度				3年生		
		1年生			2年生	
設定のめやす		教員の支援を受けながら、目標に向けた習得に努める。	教員の支援を受けながら、目標到達ができる。	自ら目標到達ができる。	自ら課題を発見して、目標到達ができる。	
継続する力	基礎的な言語能力 (語彙力)	基本的な語彙を身につけようとしている。漢字検定3級の常用漢字を文や文章の中で読んだり書いたりできる。	漢字検定準2級の漢字の読み書きに慣れ、文章の中で使うことができるとともに、語彙を増やそうとしている。	漢字検定2級の常用漢字が読み書きできるとともに、語彙の構造や特色用法を理解し、話や文章の中で使うことができる。	言語に対して特徴的な語句の量を増やし、それらの文化的背景について理解を深めるとともに語彙を豊かにしている。	
探究する力	言葉を通して他者や社会に関わり自己と向き合う力	教員の支援を受けながら、人間、社会、自然などについて文章の内容から興味のあるものを見つけようとする。	教員の支援を受けながら、人間、社会、自然などについて文章の内容から興味のあるものを見つけることができる。	人間、社会、自然について文章の内容や解釈から異なる価値観と結びつけて自分の考えを深めることができる。	人間、社会、自然について文章の内容や解釈から異なる価値観と結びつけて新たな観点をもち行動できる。	
伝える力	知識や技能を使って、何かを生み出す力	教員の支援を受けながら、発表や文章作成に努める。	教員の支援を受けながら、発表や文章作成ができる。	事前に口頭発表や文章・図表等を作成し、発表ができる。	論理的な発表原稿や文章を作成し、異なる意見を想定し、質問に対して明確な根拠で応答できる。	
創造する力	複数の事柄から思考し、根拠を探るとともに新しい知識を生み出す力	教員の支援を受けながら、資料等を用いて、主張や根拠を理解しようとする。	教員の支援を受けて資料等を用いて、主張や根拠の妥当性を判断できる。	批判的かつ建設的な思考方法を身につけ、根拠の妥当性を軸に判断できる。	批判的かつ建設的な思考方法を身につけ、根拠の妥当性を軸にして新しい知識を獲得している。	
つなげる力	筋道を立てて考え、表象されていない言葉を推測する力	教員の支援を受けながら、書かれていることを具体化しようとする。	教員の支援を受けながら、書かれていることを具体化しようとすることができ、書かれていないことを推測しようとする。	言葉に即して、具体的な考えや事柄を思い描こうとするとともに、書かれていることが具体化でき、書かれていないことを推測できる。	言葉に即して具体的な考えや事柄を思い描くことができる。書かれていることを具体化でき、書かれていないことを推測して補充できる。	

地理歴史科・公民科ルーブリック



重点的に育成したい資質・能力		レベル1 (C)	レベル2 (B)	レベル3 (A)	レベル4 (S)	
目標到達度				3年生		
		1年生			2年生	
設定のめやす		教員の支援を受けながら、目標に向けた習得に努める。	教員の支援を受けながら、目標到達ができる。	自ら目標到達ができる。	自ら課題を発見して、目標到達ができる。	
継続する力	地域的特色や歴史の展開について理解する力	地域的特色や歴史の展開について、支援を受けながら基礎的知識・技能を身につけようとする。	地域的特色や歴史の展開について、支援を受けながら基礎的知識・技能を習得する。	地域的特色や歴史の展開について、計画的に課題に取り組み、基礎的知識・技能を習得できる。	地域的特色や歴史の展開について基礎的知識・技能を習得し、場面に応じて主体的に活用できる。	
探究する力	社会に見られる課題の解決に向けて探究する力	教員の支援を受けながら、周囲や社会現象から興味のあるものを見つけようとする。	教員の支援を受けながら、周囲や社会現象から興味のあるものを見つけることができる。	周囲や社会現象から興味のあるものを見つけ、課題解決に努める。	周囲や社会現象から課題を発見し、解決できる。	
創造する力	主張や根拠の妥当性を公正に判断できる力	教員の支援を受けながら、主張や根拠を理解しようとする。	教員の支援を受けながら、主張や根拠を理解できる。	資料等を用いて、主張や根拠の妥当性を判断できる。	グループで主張や根拠の妥当性を議論し、公正に判断できる。	
	考察したことを効果的に説明したり、それらを基に議論する力	教員の支援を受けながら、現代の諸課題についての事実を正確に理解し、分かり易く伝えようとする。	教員の支援を受けながら、現代の諸課題についての事実を正確に理解し、分かり易く伝えることができる。	自らの考えを深めることで、現代の諸課題について説明する力を伸ばすことができる。	考えを伝え合うことで、現代の諸課題についての自らの考えや集団の考えを伸ばすことができる。	
つなげる力	諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる力	教員の支援を受けながら、資料等から課題解決に必要な文章や図表の抽出に努める。	教員の支援を受けながら、資料等から課題解決に必要な文章や図表を得ることができる。	資料等から課題解決に必要な内容や情報を抽出することができる。	資料等から必要な情報を得て、主体的に課題解決に活用できる。	



数学科ルーブリック

重点的に育成したい資質・能力		レベル1 (C)	レベル2 (B)	レベル3 (A)	レベル4 (S)
目標到達度		1年生		2年生	
目標到達度		1年生		3年生	
設定のめやす		教員の支援を受けながら、目標に向けた習得に努める。	教員の支援を受けながら、目標到達ができる。	自ら目標到達ができる。	自ら課題を発見して、目標到達ができる。
継続する力	基礎的知識・技能の習得	教員の説明を聞きながら、その単元の基礎的知識・技能を身につけようと努めている。	教員の説明を聞きながら、その単元の基礎的知識・技能を基礎レベルで習得できる。	その単元の基礎的知識・技能を習得し、その知識を他者に説明することができる。	その単元の基礎的知識・技能を習得し、その知識だけでなく成立過程や意味を他者に説明することができる。
	授業以外の時間での学習への取り組み方	教員の支援を受けながら、授業の課題に取り組み、課題を期限内に提出しようと努力する。	教員の支援を受けながら、授業の課題を期限内にきちんと提出できる。	家庭学習の習慣がついており、指示された授業の課題に継続的に取り組むことができる。	家庭学習の習慣がついており、自ら課題を設定し計画的に学習に取り組むことができる。
伝える力	聞く力・表現力	教員の支援を受けながら、他者の発表や意見を聞き、理解しようとする。	教員の支援を受けながら、他者の発表や意見を理解できているとともに、自分の意見や考えを説明したり表現することができる。	他者の発表や意見を理解できているとともに、自分の意見や考えを説明したり表現することができる。	他者の発表や意見を理解できているとともに、自分の意見や考えを自発的にわかりやすく他者に対して説明したり表現することができる。
協働する力	協働学習への取り組み方	教員の支援を受けながら、他者の意見を聞いてグループでの活動に参加しようとする。	教員の支援を受けながら、他者の意見や考えをしっかりと聞いて自ら考え、グループ内の自分の役割を果たし発言もできる。	自分の考えを論理的に述べることができたり、他者の意見や考えをしっかりと聞いて自ら考え、グループ内の自分の役割を果たすことができる。	自分の考えを論理的に述べることができたり、他者の意見を引き出すことができる。考えを伝え合うことで、自らの考えやグループの考えを発展させることができる。
つなげる力	基礎的知識・技能の活用	教員の支援を受けながら、思考力を問う問題に取り組みようとする。	教員の支援を受けながら、思考力を問う問題をしっかりと読み、問題の内容を理解して答えを導き出すことができる。	その単元で習得した基礎的知識・技能を思考力を問う問題の解決に活用することができる。	習得した知識・技能を場面に応じて活用し、思考力を問う問題に対して自分の力で解くことができる。



理科ルーブリック

重点的に育成したい資質・能力		レベル1 (C)	レベル2 (B)	レベル3 (A)	レベル4 (S)
目標到達度		1年生		2年生	
目標到達度		1年生		3年生	
設定のめやす		教員の支援を受けながら、目標に向けた習得に努める。	教員の支援を受けながら、目標到達ができる。	自ら目標到達ができる。	自ら課題を発見して、目標到達ができる。
探究する力	自然の事物・現象に興味・関心を持ち、その仕組みについて理解する力	教員の支援を受けながら、身近な自然の事物・現象に関心を持つよう努める。	教員の支援を受けながら、身近な自然の事物・現象に関心を持ち、知識を深めることができる。	自然の事物・現象の中から関心のある分野を持ち、習得した知識を用いて課題解決に取り組むことができる。	科学の発展に伴う社会の課題に対して興味・関心を持ち、習得した知識を用いて、自ら課題解決に取り組み、行動できる。
	観察・実験を通じて、得られた情報を正確・的確に発表することができる力	教員の支援を受けながら、他者の発表や説明を聞き、自分の考えを表現することに努める。	教員の支援を受けながら、他者の発表や説明を理解し、自分の考えを分かり易く説明したり、表現することができる。	他者の発表や説明を理解するとともに、自分の考えを相手に伝えることができる。	他者の発表や説明を、疑問を通して理解し、自分の考えを状況に応じた方法で相手に伝えることができる。
創造する力	観察・実験から自然の事物・現象について理解し、正しく情報発信を行うことができる力	教員の支援を受けながら、体験から感じ取ったことをグループ内で共有し表現しようとする。	教員の支援を受けながら、体験から感じ取ったことを表現することができる。	日常生活や学習活動で感じ取ったことを表現できる。	違う世界を想像したり、新たな価値観に触れたことを自分の感性で表現できる。
つなげる力	複数の情報源から必要な情報を収集、分析し自分の知識として活用できる力	教員の支援を受けながら、新たな知識・技能を収集し、既有的知識・技能と合わせ、比較・分類に努める。	教員の支援を受けながら、新たな知識・技能を収集し、既有的知識・技能と合わせ、比較・分類・評価ができる。	課題解決に向けて、自ら必要な内容や情報を抽出し、論理的な思考の元で活用することができる。	課題解決に向けて、自ら必要な内容や情報の関係性を見抜き、活用することができる。さらに、発展した課題が明確になる。

保健体育科ルーブリック



重点的に育成したい資質・能力	レベル1 (C)	レベル2 (B)	レベル3 (A)	レベル4 (S)
目標到達度			3年生	
	1年生		2年生	
設定のめやす	教員の支援を受けながら、目標に向けた習得に努める。	教員の支援を受けながら、目標到達ができる。	自ら目標到達ができる。	自ら課題を発見して、目標到達ができる。
継続する力	公正・公平な態度 教員の支援を受けながら、決められた時間や規則を守ろうと努める。	教員の支援を受けながら、決められた時間や規則を守ることができる。	決められた時間や規則を守り、習慣化できる。	規則的な生活習慣を守る意味を理解し、主体的に行動できる。
	学びに向かう姿勢 教員の支援を受けながら、課題に継続して取り組もうと努める。	教員の支援を受けながら、課題に継続して取り組む。	自ら、課題に継続して取り組むことができる。	自らの課題の目的・目標を理解し、継続して取り組むことができる。
探究する力	豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力 教員の支援を受けながら、目標を持つと努める。	教員の支援を受けながら、目標を持って取り組むことに努める。	自ら目標を持って取り組むことができる。	自ら目標を設定し、努力して達成することができる。
伝える力	自他の健康・安全の確保や継続に努める姿勢 教員の支援を受けながら、状況に応じて他者とコミュニケーションを図ろうと努める。	教員の支援を受けながら、状況に応じて他者とコミュニケーションを図ることができる。	他者の立場を理解してコミュニケーションを図ることができる。	初めての人に対しても相手を尊重しながらコミュニケーションを図ることができる。
協働する力	参画・共生しようとする姿勢 教員の支援を受けながら、自分の言動に責任を持つとする。	教員の支援を受けながら、自分の言動に責任を持つことができる。	自ら自分の役割を理解し、自分の言動に責任を持つことができる。	目標を理解し、役割を分担しながら自分の役割に責任を持つことができる。

英語科ルーブリック



重点的に育成したい資質・能力	レベル1 (C)	レベル2 (B)	レベル3 (A)	レベル4 (S)
目標到達度			3年生	
	1年生		2年生	
設定のめやす	教員の支援を受けながら、目標に向けた習得に努める。	教員の支援を受けながら、目標到達ができる。	自ら目標到達ができる。	自ら課題を発見して、目標到達ができる。
継続する力	基礎的知識・技能 教員の支援を受けながら、音声や語彙・表現を身につけようとし、教員が設定した課題に継続して取り組もうと努める。	教員の支援を受けながら、音声や語彙・表現を習得し、教員が設定した課題に継続して取り組むことができる。	音声や語彙・表現を習得し、自ら設定した課題に継続して取り組むことができる。	習得した知識・技能を場面に応じて主体的に活用し、自ら設定した課題を達成することができる。
伝える力	論理・表現力 教員の支援を受けながら、他者の発表や主張を理解し、論理的に自分の考えを伝えようとする。	教員の支援を受けながら、他者の発表や主張を理解し、論理的に自分の考えを伝えることができる。	他者の発表や主張を理解し、論理的に自分の考えを伝えることができる。	質疑を通して他者の発表や主張を明確に理解し、論理的に自分の考えを伝えることができる。
	コミュニケーション能力・発信力 教員の支援を受けながら、英語を使ってコミュニケーションを図ると共に、情報や自分の考えなどを発信しようとする。	教員の支援を受けながら、英語を使ってコミュニケーションを図ると共に、情報や自分の考えなどを発信することができる。	英語を使ってコミュニケーションを図ると共に、情報や自分の考えなどを発信することができる。	場面や状況に応じた英語を使ってコミュニケーションを図ると共に、情報や自分の考えなどを発信することができる。
協働する力	他者との協働 教員の支援を受けながら、設定された課題に他者と協力して取り組もうと努める。	教員の支援を受けながら、設定された課題に他者と協力して取り組むことができる。	自分たちで設定した課題に協力して取り組み、自分の役割を責任を持って果たすことができる。	自分たちで設定した課題に協力して取り組み、他者を尊重しながら主体的に行動することができる。

家庭科ルーブリック



重点的に育成したい資質・能力		レベル1 (C)	レベル2 (B)	レベル3 (A)	レベル4 (S)
目標到達度		1年生(普通科)・2年生(芸術科)			
設定のめやす		教員の支援を受けながら、目標に向けた習得に努める。	教員の支援を受けながら、目標到達ができる。	自ら目標到達ができる。	自ら課題を発見して、目標到達ができる。
継続する力	自立した生活を営む力	教員の支援を受けながら、家庭・社会での生活を営むための基礎的な知識や技術を身につけようとする。	教員の支援を受けながら、家庭・社会での生活を営むための基礎的な知識や技術を習得できる。	自分や家庭・社会に関わる生活課題に継続して取り組み、自立した生活を営むことができる。	生涯を見通し、自立した生活を営むために知識・技能を場面に応じて主体的に活用できる。
探究する力	生活の中の課題を解決する力	教員の支援を受けながら、自分や家族、家庭や社会に関わる身近な課題に関心を持つようとする。	教員の支援を受けながら、自分や家族、家庭や社会に関わる身近な課題に関心を持ち、改善に向けて目標を定めることができる。	自分やその周囲の人、社会に関わる身近な課題を解決するために目標を持ち、習得した知識を用いて課題解決に取り組むことができる。	身の回りにある課題を解決するための目標を設定し、習得した知識を用いて、主体的に課題解決に取り組み行動できる。
伝える力	他者の意見を理解し、自分の考えを表現できる力	教員の支援を受けながら、自分の意見を表現したり、他者の発表や意見を理解しようとする。	教員の支援を受けながら、自分の意見を分かり易く表現したり、他者の発表や意見を理解している。	他者に配慮しながら自分の意見を分かり易く表現したり、他者の意見を理解できる。	他者に配慮しながら、積極的に自分の意見を表現したり、他者とのやりとりの中で相手を理解できる。
協働する力	他の人と協力して課題解決に取り組む力	教員の支援を受けながら、活動に参加して行動しようとする。	教員の支援を受けながら、他者とともに活動に参加して貢献ができる。	自分や家庭、地域の活動に参加する中で、自分の役割を果たし主体的に行動できる。	自分や家庭、地域の活動に目的をもって参画し、他の人と協力して課題解決のために主体的に行動できる。

音楽科ルーブリック



重点的に育成したい資質・能力		レベル1 (C)	レベル2 (B)	レベル3 (A)	レベル4 (S)
目標到達度				3年生	
		1年生		2年生	
設定のめやす		教員の支援を受けながら、目標に向けた習得に努める。	教員の支援を受けながら、目標到達ができる。	自ら目標到達ができる。	自ら課題を発見して、目標到達ができる。
継続する力	音楽に関する多様な内容について理解し、表現するために必要な知識や技能を身につけようとする力	教員の支援を受けながら基礎的な知識・技能を身につけようとする。	教員の支援を受けながら基礎的な知識・技能を基礎レベルで習得する。	多様な基礎的な知識・技能を身につけて応用できる。	基礎的な知識・技能を習得し、場面に応じて主体的に活用できる。
探究する力	主体的に音楽に関する学習に取り組み、自ら向上しようとする力	教員の支援を受けながら、目標を持つようとする。	教員の支援を受けながら、目標を持って取り組むことに努める。	自ら目標を持って取り組むことができる。	自ら目標を設定し、努力して達成することができる。
伝える力	音楽を評価しながら良さや美しさを自ら味わって聴くことができる力	教員の支援を受けながら、様々な作品の演奏や他者の演奏を聴くことに努める。	教員の支援を受けながら、様々な作品の演奏や他者の演奏を聴き、その良さを理解できる。	様々な作品の演奏や他者の演奏を聴き、演奏者が伝えたいことを理解できる。	様々な作品の演奏や他者の演奏を聴き、その良さを理解するとともに明確な根拠を持って講評できる。
	楽曲の表現内容について理解を深めるとともに、身につけた知識や技能を生かし創造的に表現できる力	教員の支援を受けながら、知識や技能を得たり生かしたりしながら表現しようとする。	教員の支援を受けながら、知識や技能を生かし自己のイメージをもって表現しようとする。	楽曲の表現内容について理解し、自己のイメージに必要な技能を身につけて表現を工夫できる。	音楽性豊かな表現について考え、表現意図を明確に持って創造的に表現できる。
つなげる力	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わりおよび音楽の多様性について理解できる力	教員の支援を受けながら、音楽作品や演奏・作曲家などについて理解しようとする。	教員の支援を受けながら、時代や地域による表現上の特徴を踏まえ楽曲を理解しようとする。	自ら様々な音楽の様式や、文化的・歴史的背景について探究しようとする。	我が国及び諸外国の音楽の歴史やそれぞれの様式を理解し、自らの音楽表現や鑑賞に生かすことができる。

美術科ルーブリック



重点的に育成したい資質・能力		レベル1 (C)	レベル2 (B)	レベル3 (A)	レベル4 (S)
目標到達度				3年生	
		1年生		2年生	
設定のめやす		教員の支援を受けながら、目標に向けた習得に努める。	教員の支援を受けながら、目標到達ができる。	自ら目標到達ができる。	自ら課題を発見して、目標到達ができる。
継続する力	課題制作に必要な表現技法を習得し活用する力	教員の支援を受けながら、課題制作に必要な基礎的技法を身につけようと努める。	教員の支援を受けながら、課題制作に必要な基礎的技法を習得できる。	課題制作に必要な基礎的技法を習得できる。	課題制作に必要な基礎的技法を習得し、それぞれの課題に応じて主体的に応用できる。
探究する力	集中して学ぶ態度を身につける力	教員の支援を受けながら、制作や鑑賞に集中して学ぶことに努める。	教員の支援を受けながら、制作や鑑賞に集中して学ぶことができる。	自発的に制作や鑑賞に集中して学ぶことができる。	自発的に課題や目標を設定し、制作や鑑賞に集中して学ぶことができる。
伝える力	意図に基づいて表現し伝えるための技能を身につける力	教員の支援を受けながら、コンセプトや見せ場を考えて作品の制作に努める。	教員の支援を受けながら、コンセプトや見せ場を考えて作品の制作ができる。	コンセプトや見せ場を考えて作品の制作ができる。	コンセプトや見せ場が伝わる作品の制作ができる。
協働する力	作品の主題や背景を尊重しながら鑑賞する力	教員の支援を受けながら、作品を尊重し鑑賞しようと努める。	教員の支援を受けながら、作品を尊重し鑑賞できる。	作品の主題・背景を理解したうえで、良いところを見つけることができる。	作品の主題・背景を理解したうえで、良いところを見つけ、自らの作品に活かす姿勢を見せることができる。
創造する力	創造的な表現の工夫をする力	教員の支援を受けながら、体験から感じ取ったことや自分の考えをエスキースしようと努める。	教員の支援を受けながら、体験から感じ取ったことや自分の考えをエスキースできる。	体験から感じ取ったことや自分の考えをエスキースできる。	エスキースを積み重ね、構想を深めていくことができる。
	感じたことを言語化する力	教員の支援を受けながら、作品について感じたことを分かり易く伝えようと努める。	教員の支援を受けながら、作品について感じたことを分かり易く伝えることができる。	作品について感じたことを分かり易く伝えることができる。	作品について感じたことを分かり易く伝え、自らの作品に活かす姿勢を見せる。

書道科ルーブリック



重点的に育成したい資質・能力		レベル1 (C)	レベル2 (B)	レベル3 (A)	レベル4 (S)
目標到達度				3年生	
		1年生		2年生	
設定のめやす		教員の支援を受けながら、目標に向けた習得に努める。	教員の支援を受けながら、目標到達ができる。	自ら目標到達ができる。	自ら課題を発見して、目標到達ができる。
継続する力	古典に基づく表現技法の理解	教員の支援を受けながら、基本的な線質の表し方や、用筆・運筆の技法を体験的に学んでいる。	教員の支援を受けながら、基本的な線質の表し方を理解し、用筆・運筆の技法を身につけようとしている。	繰り返し臨書することにより、多様な線質の表し方を理解し、用筆・運筆の技法を身につけている。	伝統に根ざした幅広い表現方法を理解し、身につけた表現技法を自己の表現に効果的に活用できる。
探究する力	優れた作品のよさや表現効果を理解する能力	教員の支援を受けながら、他生徒の書や古典等における書のよさを認め、味わおうと努めている。	教員の支援を受けながら、書のよさを認め、作品の文化的・歴史的背景や表現方法に興味を持つことができる。	書の文化的・歴史的背景や作品の表現技法を探究し、書的美を分析的・総合的に鑑賞することができる。	書の文化的・歴史的背景や作品の表現技法を深く知り、芸術としての多彩な美と表現効果を感じ取ることができる。
伝える力	意図に基づいて表現するための技能	教員の支援を受けながら、課題に即した表現をしようとしている。	教員の支援を受けながら、意図に基づく表現や構想の工夫をし、表現しようとしている。	学習してきた表現技法や構成等を生かし、意図した表現を工夫する能力を身につけている。	自己の制作意図を明確にし、課題内容に応じた表現技法を用いて、イメージ通りに表現する技能を身につけている。
創造する力	創造的な表現の工夫	教員の支援を受けながら、自分の思いを書に表現しようとしている。	教員の支援を受けながら、創意工夫をして創造的な表現をしようとしている。	多様な表現に興味を持ち、優れた表現に触れることで表現の幅を広げ、個性的な自己の表現に生かすことができる。	幅広い表現方法を身につけ、主体的な構想に基づく個性豊かな表現と、新たな美をつくりだそうとする活動を行うことができる。
つなげる力	書を通して、他者や社会に関わろうとする態度	教員の支援を受けながら、日常生活における書への関心を持つようとしている。	教員の支援を受けながら、伝統芸術としての書に関心を持ち、生活の中で果たしている書の役割について理解している。	書の伝統と文化について理解し、書の学習で得たものを、自らの社会生活の中に意図的に生かす意識を持っている。	書の歴史・文化と現代的意義について深く理解し、国際社会において、自国文化である書の魅力を発信する力を身につけている。

情報科ルーブリック



重点的に育成したい資質・能力		レベル1 (C)	レベル2 (B)	レベル3 (A)	レベル4 (S)
目標到達度		1年生			
設定のめやす		教員の支援を受けながら、目標に向けた習得に努める。	教員の支援を受けながら、目標到達ができる。	自ら目標到達ができる。	自ら課題を発見して、目標到達ができる。
探究する力	コンピュータやデータの活用についての知識・技能を習得することができる力	教員の支援を受けながら、コンピュータやデータの活用に関心を持つと努める。	教員の支援を受けながら、コンピュータやデータの活用に関心を持ち、理解を深めることができる。	コンピュータやデータの活用に関する知識・技能を活用し、問題解決に取り組むことができる。	情報と情報技術の活用により、問題の発見・解決を繰り返し、自らより深い発展させることができる。
伝える力	情報の特性を理解し、効果的なコミュニケーションの実現について理解する力	教員の支援を受けながら、他者の発表や説明を聞き、自分の考えを表現することに努める。	教員の支援を受けながら、他者の発表や説明を理解し、自分の考えを分かり易く説明したり、表現することができる。	他者の発表や説明を理解するとともに、自分の考えを相手に伝えることができる。	他者の発表や説明を、質疑を通して理解し、自分の考えを状況に応じた方法で相手に伝えることができる。
創造する力	視覚的効果やユニバーサルデザインに配慮した創造的な表現・技術を身につける力	教員の支援を受けながら、体験から感じ取ったことを表現しようと努める。	教員の支援を受けながら、体験から感じ取ったことを表現することができる。	日常生活や学習活動で感じ取ったことを表現できる。	違う世界を想像したり、新たな価値観に触れたことを自分の感性で表現できる。
つなげる力	複数の情報源から必要な情報を収集、分析し自分の知識として活用できる力	教員の支援を受けながら、新たな知識・技能を収集し、既存の知識・技能と合わせ、比較・分類に努める。	教員の支援を受けながら、新たな知識・技能を収集し、既存の知識・技能と合わせ、比較・分類・評価ができる。	課題解決に向けて、自ら必要な内容や情報を抽出し、活用することができる。	課題解決に向けて、自ら必要な内容や情報の関係性を見抜き、活用することができる。さらに、発展した課題が明確になる。

探究科ルーブリック



重点的に育成したい資質・能力		レベル1 (C)	レベル2 (B)	レベル3 (A)	レベル4 (S)
設定のめやす		教員の支援を受けながら、目標に向けた習得に努める。	教員の支援を受けながら、目標到達ができる。	自ら目標到達ができる。	自ら課題を発見して、目標到達ができる。
目標到達度		1年生		3年生	
探究する力		探究心	探究心	探究心	探究心
探究する力	探究心	教員の支援を受けながら、身近な社会現象やエシカルの課題・取り組みに関心を持つと努める。	教員の支援を受けながら、身近な社会現象やエシカルの課題・取り組みに関心を持ち、知識を深めることができる。	身近な社会現象やエシカルの課題について地域や仲間とわかりあいながら課題解決に取り組むことができる。	世界と自分とのかかわりに対して興味・関心を持ち、習得した知識を用いて、自ら課題解決に取り組み、行動できる。
伝える力	表現力	教員の支援を受けながら、発表原稿やポスター作りに取り組み、自分の考えを表現することに努める。	教員の支援を受けながら、発表原稿やポスター作りに取り組み、自分の考えを分かり易く説明したり、表現することができる。	他者の発表や説明を理解しようと努めるとともに、相手に分かり易く伝えるような発表原稿や、パワーポイント作りに取り組むことができる。	他者の発表や説明を質疑を通して理解し、発表の資料や提示の仕方を工夫しながら自分の考えを相手に伝えることができる。
協働する力	他者との協働	教員の支援を受けながら、他者とともに活動に参加しようと努める。	教員の支援を受けながら、他者とともに活動に参加して貢献ができる。	グループでの活動に参加する中で、自分の役割を自覚し、課題の達成に向けて貢献ができる。	自分の役割を自覚しながら活動に取り組み、他者と学んだことを共有したり、複数の視点から物事を捉えることができる。
つなげる力	情報活用力	教員の支援を受けながら、課題解決に必要な知識・技能を収集し、既存の知識・技能と合わせ、比較することに努める。	教員の支援を受けながら、課題解決に必要な知識・技能を収集し、既存の知識・技能と合わせ、比較・分類することができる。	課題解決に向けて、収集した知識・技能の中から、自ら必要な内容や情報を抽出し、活用することができる。	課題解決に向けて複数の情報を比較しながら、自ら必要な内容や情報の関係性を見抜き、活用することができる。

